

朝七小だより

学校教育目標 『心豊かにたくましく生きる児童の育成』
○考える子 ○思いやりのある子 ○たくましい子

朝霞市立朝霞第七小学校
平成30年 1月 9日 <1月号>
児童数 819名 (1/9 現在)
〒351-0036 朝霞市北原2-6-1
TEL 048-472-9172 FAX 048-476-1327

E-mail 7shou@asaka-c.ed.jp
URL <http://www.asakadai7shou.city-asaka.ed.jp>

子どもたちにつけたい「生きる力」

—よりよい社会を創る—

たにい きしん
校長 谷井 喜信

2018年(平成30年)。

明けましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

今年の干支は戌戌(つちのえいぬ)です。戌(つちのえ)は「茂るが語源で、草木が繁盛して盛大になること」。戌(いぬ)は「切るという意味で、草木が枯れること」。一方が枯れて、一方が盛大になる。つまり変化の年、果敢を以って維新・一新すべき年という捉え方ができるそうです。

折しも新学習指導要領が告示され、小学校では平成32年度から本格実施を迎えます。平成30年度からの移行期間においては、新たに特別の教科道徳科や外国語活動(3・4学年)・外国語科(5・6学年)が実施されます。新学習指導要領では、知・徳・体にわたる「生きる力」をより具体化し、①「何を理解しているか、何ができるか(生きて働く「知識・技能」の習得)」②「理解していること・できることをどう使うか(未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成)」③「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか(学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養)」を教育課程全体を通して育成を目指す資質・能力に掲げています。グローバル化の進展や技術革新など、これからの厳しい挑戦の時代を生き抜く子どもたちが、主体的に未来社会を切り拓いていけるよう特色ある教育課程を編成し、教育活動の更なる充実に努めてまいります。「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」という目標を学校と保護者、地域の皆様が共有し合い、より緊密に連携・協働できる年になればと考えています。本年も変わらぬご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



【たんぼぼ学級「陶芸教室」】

ところで、正月はどのようにお過ごしになられたのでしょうか。ご家族での団らん、帰省や旅行など、それぞれ楽しい一時を過ごされたことと思います。

相田みつを氏の「一生感動一生青春」(文化出版局)の中に次のような一文があります。

「正月の「正」という字ね、『何ヘン』で引くと思いませんか?昔の漢和辞典ではね、「止」というヘンで引くんですよ。「正」というのはね、『一に止(とど)まる』ということです。

『一を守る』それが「正」。それでは、一とは何でしょう?一とは原点、一とは自分です。

自分が人間としての原点に止まる。自分が人間としての原点を守る、それが「正」。そして自分が自分の原点に立ち帰る月、それが正月です。」と。

そしてこの文章の最後に、あのいつもの独特の字体で以下の言葉が添えられていました。

「うつくしいものを 美しいと思える あなたの ところが うつくしい」

このように正月を考えると、とても新鮮で爽やかな気持ちになりませんか。しかも一度ゆっくり立ち止まって普段見失いがちな自分をもう一回じっくり見つめ直さなければ、という気持ちになります。そして、価値の基準がモノやオカネではなく、例えば「素直」「謙虚」「誠実」「真心」「やさしさ・思いやり」「信頼・友情」「敬愛」「希望・勇気」「生命の尊重」「公正・公平」「正義」「奉仕」「美」などの道徳的価値であってほしい、人を慮る気持ちや言動を大切にしてほしい、それこそがまさに人間としての原点ではないかと改めて考えさせられます。

さて、今日からいよいよ3学期が始まります。6年生にとっては小学校生活のまとめと卒業、中学進学を控えた学期、1年生から5年生にとっては進級への橋渡しとなる大切な学期です。春の新芽が伸びるように、一人一人の子どもたちが夢や希望を膨らませる、そんな学期になればと願っています。

今月20日は大寒です。寒さが一段と厳しくなる折、かぜやインフルエンザなどの病気にかからないようにご留意ください。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

1月の行事

日	曜	学校行事等
1	月	(祝日) 元日
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	(祝日) 成人の日
9	火	登校指導 始業式 11:50 完全下校
10	水	登校指導 給食開始日(通常授業) 安全点検日 身体計測 56
11	木	登校指導 身体計測 34 た
12	金	登校指導 身体計測 12 *冬休み図書返却終了日
13	土	
14	日	
15	月	1年・たんぼぼ学級凧あげ
16	火	体育朝会
17	水	委員会活動 ニコニコタイム
18	木	朝読書 読み聞かせ 15 た 3年社会科見学(博物館・旧高橋家)
19	金	ニコニコタイム
20	土	埼玉県小・中学校児童生徒美術展 覧会(埼玉会館)
21	日	埼玉県小・中学校児童生徒美術展 覧会(埼玉会館)
22	月	校内書初め展(~29日) ニコニコタイム
23	火	音楽朝会(たんぼぼ/公開)
24	水	一斉参観日(5校時) 教育相談日 ニコニコタイム 6年租税教室
25	木	朝読書 読み聞かせ 246年 風の読み聞かせ(生活科室) 5年社会科見学(川口スナップ ｼﾞｲ)
26	金	避難訓練(20休) ニコニコタイム
27	土	書初め中央展覧会(浦和大里小)
28	日	書初め中央展覧会(浦和大里小)
29	月	ニコニコタイム 4年凧作り・凧あげ
30	火	全校朝会
31	水	クラブ活動 ニコニコタイム 1年昔あそびの会

登校指導…学期始めの四日間は登校指導期間となります。集合時刻、あいさつ、一列に並んでの登校等、班ごとの確認もお願いいたします。

凧作り、凧あげ体験

日本の凧の会会員の木下様にご協力をいただき、1年生とたんぼぼ学級が凧あげ体験を、4年生が凧作り・凧あげの体験をします。1年生とたんぼぼ学級があげる凧は木下様による手作り凧です。あらかじめ書かれている鬼の絵に色付けをした後、北朝霞野球場運動公園に移動し凧あげをします。四年生は社会科見学で伝統工芸会館に行ったときに和紙漉き体験をしました。その和紙を使って凧作りをします。

校舎内には、木下様よりいただいた様々な凧が展示してあります。ご来校の際ぜひ、ご鑑賞ください。また、凧あげの思い出を話題にしたり、ご家族で凧あげを楽しんだりするのも良いです。なお、凧あげをされる場合には、周囲の安全を十分に確認してください。



↑昨年度の凧あげの様子



↑木下様より寄贈された凧

全国学校給食週間(毎年1月24日~30日)

全国学校給食週間は、学校給食の意義、役割等について児童生徒や教職員、保護者、地域住民等の理解と関心を高め、学校給食のより一層の充実発展を図ることを目的としています。学校では、給食だけでなく家庭科・社会科をはじめとする様々な教育活動の中で食育に取り組んでいます。食育には6つの観点があります。

- ①食事の重要性(食事の重要性、食事の喜び、楽しさを理解する。)
- ②心身の健康(心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事のとり方を理解し、自ら管理していく能力を身に付ける。)
- ③食品を選択する能力(正しい知識・情報に基づいて、食物の品質及び安全性等について自ら判断できる能力を身に付ける。)
- ④感謝の心(食物を大事にし、食物の生産等にかかわる人々への感謝する心をもつ。)
- ⑤社会性(食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身に付ける。)
- ⑥食文化(各地域の産物、食文化や食にかかわる歴史等を理解し、尊重する心をもつ。)

朝霞市の給食も、様々な地域の郷土食、近隣でとれた野菜を使用した献立(地産地消)、焼き魚の食べ方など、様々な視点から献立が考えられています。

また、七小には西階段の1階踊り場に食に関する掲示がされており、給食委員による一週間の献立紹介や日辻栄養教諭による食に関するお楽しみコーナーなど、子どもたちの食に関する意識を高めています。

3学期の行事予定

【2月】

- 2日(金) 七小新入生保護者説明
- 7日(火) クラブ活動(3年見学)
- 9日(金) 二中・五中新入生保護者説明会(14:10~)
- 14日(水) 音楽朝会(1年) 学校保健委員会
クラブ活動(3年見学)
- 22日(木) 授業参観懇談会2年
- 23日(金) 授業参観懇談会6年 学校評議員会
- 27日(火) 授業参観懇談会3年・たんぼぼ
- 28日(水) 授業参観懇談会4年

【3月】

- 1日(木) 授業参観懇談会1年
- 2日(水) 6年生を送る会(6年保公開)
授業参観懇談会5年
- 6日(火) クリーン朝会
- 7日(水) クラブ・委員会最終
- 9日(金) 通学班会議・一斉下校
- 20日(火) 給食最終日
(4時間授業/5年式場準備~14:40)
- 22日(木) 卒業証書授与式
- 26日(月) 修了式、短縮3時間授業

※ 予定のため変更の可能性もあります。